

文教警察企業常任委員会資料

令和6年9月19日～24日
教育委員会

1 予算議案及び特別議案

※ 該当無し

2 報告事項

(1) 家庭教育を支援するための施策の実績（令和5年度）について 3

3 その他報告事項

(1) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告書に
ついて 6

(2) 電子書籍サービスの運用開始について 11

(3) 特別史跡西都原古墳群保存活用計画の策定について 13

(4) 令和6年度全国中学校体育大会（北信越ブロック）の結果について . . . 15

(5) 令和6年度全国高等学校総合体育大会（北部九州）等の結果について . . 16

(6) 第48回全国高等学校総合文化祭（岐阜大会）の結果について 18

(I) 家庭教育を支援するための施策の実績（令和5年度）について

生涯学習課

① 報告の根拠

宮崎県家庭教育支援条例（平成28年3月23日条例第34号）

第18条（年次報告）

知事は、家庭教育を支援するための施策を取りまとめるとともに、その実績について、毎年度、議会に報告し、公表するものとする。

② 報告の内容

令和5年度に実施した施策の実績（別添報告書及び概要）

第11条から第16条に示された6つの条文に沿って整理している。

第11条（親になるための学びの支援）

第12条（親としての学びの支援）

第13条（多様な家庭環境に配慮した支援及び関係者間の連携強化）

第14条（人材の養成等）

第15条（相談体制の整備、充実等）

第16条（広報及び啓発）

令和5年度に実施した施策の実績(概要)

1 条文ごとの主な事業

本県の家庭教育を支援するため、19課・室53事業（内再掲16）に取り組んだ。
教育委員会関連の主な事業は次のとおりである。

(1) 第11条（親になるための学びの支援）

○ 「高校から広がる共生社会推進事業」（特別支援教育課）

37校において高校生が主体となり、特別支援学校の生徒と県立高校等の生徒が交流活動を企画、実施

(2) 第12条（親としての学びの支援）

○ 「県民みんなで家庭教育応援事業」（生涯学習課）

幼児や小・中学生の保護者を対象に「みやざき家庭教育サポートプログラム」を実施（全155件中118件、受講者計2,323名）

(3) 第13条（多様な家庭環境に配慮した支援及び関係者間の連携強化）

○ 「みやざきの子どもを守る総合支援事業」（人権同和教育課）

- ・ スクールソーシャルワーカーの学校等への派遣による支援
- ・ スクールカウンセラーの学校等への配置による支援

令和5年度に実施した施策の実績(概要)

(4) 第14条 (人材の養成等)

○ 「県民みんなで家庭教育応援事業」 (生涯学習課)

「みやざき家庭教育サポートプログラム」を普及するための推進役となるトレーナーを養成する「トレーナー養成研修会」(受講者25名)や「トレーナースキルアップ研修会」(受講者21名)を実施

(5) 第15条 (相談体制の整備、充実等)

○ 「みやざきの子どもを守る総合支援事業」 (人権同和教育課)

子育てやいじめ・不登校等の問題の解決を図るため、24時間子供SOSダイヤル(939件)、来訪相談(4件)及びSNS相談(232件)を実施

(6) 第16条 (広報及び啓発)

○ 「みやざき学び応援ネット」 (生涯学習課)

ホームページで「みやざき家庭教育サポートプログラム」のプログラム冊子やリーフレットの更新及び研修会を案内

※ 参考

令和6年度に配布する家庭教育支援啓発ポスター

地域社会全体がつながりをもって、家庭での教育を支援することの重要性について広く県民へ周知する。



(1) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告書について 教育政策課

1 概要

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定により、教育委員会は、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」（以下「点検・評価」という。）を行い、その結果を議会に提出するとともに、公表することとされている。

「点検・評価」の内容としては、教育委員の活動状況をまとめるとともに、宮崎県教育振興基本計画の進行管理にも活用できるよう、全ての施策を対象とした指標・実績等の評価・分析を行っている。

2 「点検・評価」報告書・・・別冊資料

－報告書の構成－

- 第1章 令和5年度の教育委員会会議及び教育委員の活動状況
- 第2章 令和5年度の各施策の状況
- 第3章 外部有識者の意見
- 第4章 総括

3 作成経過及び今後の日程

- 3月～5月 令和5年度の取組について、事務局内での点検
- 6月 教育委員会での協議
- 7月 外部有識者会議の実施
- 8月 教育委員と事務局職員との協議
- 8月 教育委員会において令和6年度「点検・評価」を付議・決定
- 9月 県議会(常任委員会)に報告
- 10月 県ホームページ等で公表

4 評価の基準

段階	推進指標の達成度	一次評価	評価区分	二次評価	評価区分
3	100%以上	a	2.25以上	A	施策の取組が順調である。
2	50%以上 100%未満	b	1.50以上 2.25未満	B	施策の取組が概ね順調である。
1	0%以上 50%未満	c	0.75以上 1.50未満	C	施策の取組があまり順調でない。
0	0%未満	d	0.75未満	D	施策の取組が順調でない。

5 評価結果

A評価が5施策、B評価が7施策、C評価が6施策、D評価が1施策あり、全体としては一定の成果が出ている。
 成果や課題を踏まえ、令和5年度に策定した県教育振興基本計画の具現化に向け、各施策の推進に取り組む必要がある。

3 その他報告事項

令和5年度実績 各施策の評価結果一覧

基本目標1 多様性を認め合い、一人一人を大切に作る教育の推進	評価
施策1 いのちと人権を守り、豊かな心を育む教育の推進 ①いのちを大切に作る教育の推進 ②人権教育の推進 ③道徳教育の推進 ④体験活動の充実	A
施策2 特別支援教育の推進 ①多様なニーズに対応した支援体制の充実 ②全ての教職員の特別支援教育に関する専門性向上 ③自立支援・就労支援の充実	
施策3 全ての児童生徒に応じた教育機会の確保 ①いじめ及び不登校・高等学校中途退学等への対応の充実 ②義務教育未修了者や外国籍の児童生徒等への教育機会の提供・支援 ③経済的な支援の充実	B
基本目標2 次代へ向けて学び続ける子供たちを育む教育の推進	評価
施策4 幼児期の教育の充実 ①幼児教育推進体制の充実 ②教育・保育内容の充実 ③小学校教育との円滑な接続の推進 ④子育て支援体制の充実	B
施策5 確かな学力を育む教育の推進 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ②確実な実態把握と分析による資質・能力の育成	
施策6 教育の情報化の推進 ①ICTを活用した児童生徒の資質・能力の育成 ②教職員のICTの活用指導力の向上③ICTを活用するための環境の整備 ④ICT推進体制の整備と校務の改善	A
基本目標3 ふるさとへの誇りと愛着を持ち、世界を視野に活躍する人材の育成	評価
施策7 郷土を愛し、地域社会に参画する態度を育む教育の推進 ①学校における「ふるさと学習」の充実 ②地域課題解決に参画する態度を育む教育の推進 ③地域における「ふるさとに学ぶ活動」の推進	B
施策8 社会の変化に対応した多様な人材を育む教育の推進 ①グローバル化に対応した教育の推進 ②科学技術教育の推進 ③持続可能な開発のための教育（ESD）の推進	
施策9 キャリア教育・職業教育の推進 ①児童生徒の発達を重視したキャリア教育の推進 ②家庭・地域と連携・協働したキャリア教育の推進 ③時代の変化に対応できる職業教育の推進 ④高校生の就職支援の充実	C

基本目標4 スポーツを生かした「未来のみやぎ」づくりの推進	評価
施策10 幅広い世代でのスポーツの推進 ①多様な主体によるスポーツの推進 ②共生社会の実現に向けたスポーツの推進 ③スポーツによる地域活性化④国スポ・障スポ大会に向けた競技力向上	A
施策11 児童生徒の健やかな体を育む体力・健康づくりの推進 ①学校体育の推進 ②健康教育・食育の推進	
基本目標5 生涯を通じて学び、文化に親しむ社会づくりの推進	評価
施策12 生涯学習の推進 ①生涯学習推進体制の充実 ②社会教育の充実	C
施策13 文化の振興 ①県民誰もが文化に親しむ機会の充実②文化活動を支え育む環境の整備 ③文化資源の保存・継承・活用 ④学校における文化芸術活動の充実	
施策14 読書県づくりの推進 ①学校における読書活動の推進 ②家庭・地域における読書活動の推進 ③読書県づくりの推進体制の充実	D
基本目標6 学校業務の改善と教職員の資質能力の向上	評価
施策15 学校における働き方改革の推進 ①学校の機能を高めるための学校業務の改善 ②部活動の地域移行に向けた環境整備	B
施策16 教職員の資質能力の向上 ①優れた人材の確保 ②専門性や社会性の向上のための研修の充実	
基本目標7 教育効果を高める体制や環境の整備・充実	評価
施策17 安全・安心な教育環境の整備・充実 ①子供が自ら安全に行動する力の育成 ②安全・安心な学校施設の整備 ③実践的な防災教育等の推進	B
施策18 学校・家庭・地域の連携・協働の推進 ①コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 ②家庭教育支援の充実 ③教育に関する県民意識の醸成	
施策19 魅力ある多様な教育環境の振興・支援 ①公立小・中・義務教育学校の教育環境の充実 ②県立学校の教育環境の充実 ③学校種間の連携・接続の推進 ④私立学校の振興 ⑤高等教育機関との連携	A

3 その他報告事項

各施策の推進状況と評価について

施策1 いのちと人権を守り、豊かな心を育む教育の推進			
推進指標		一次評価	二次評価
いのちの尊さや大切さについて考えることのできる学校であると答えた児童生徒の割合	小	3	a 2.67
	中	0	
	高	3	
先生や友達が自分や友達のよさや違いを認めてくれるなど、人権が尊重されている学校になっていると答えた児童生徒の割合	小	3	
	中	3	
	高	3	
自分にはよいところがあると答えた児童生徒の割合	小	3	A
	中	3	
	高	3	

施策2 特別支援教育の推進				
推進指標		一次評価	二次評価	
小・中・高等学校等の通常の学級において、個別の教育支援計画の作成を必要とする児童生徒のうち、実際に個別の教育支援計画が作成されている児童生徒の割合	小	2	a 2.25	
	中	3		
	高	1		
特別支援学校高等部卒業生の就職率		3		A

施策3 全ての児童生徒に応じた教育機会の確保				
推進指標		一次評価	二次評価	
困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人に相談できると答えた児童生徒の割合	小	3	c 1.00	
	中	0		
	高	3		
不登校児童生徒のうち、学校内外の機関等で相談・指導等を受けている児童生徒の割合	小	0		B
	中	0		
	高	0		

※ 二次評価は、一部の項目で計画最終年度の目標値を達成していることや学校内での教員による相談・指導等は高い割合となっていること等を考慮している。

施策4 幼児期の教育の充実			
推進指標		一次評価	二次評価
幼稚園・保育所・認定こども園の職員と小学校の教諭等が「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有して意見交換や合同の研修会等を行っている幼児教育・保育関係施設の割合	3	b 2.00	B
	1		
幼保小の接続を見通した教育課程の編成・実施を行っている幼児教育・保育関係施設の割合（ステップ3、4の割合）			

施策5 確かな学力を育む教育の推進				
推進指標		一次評価	二次評価	
全国学力・学習状況調査における各教科の平均無解答率	小	0	d 0.67	
	中	0		
全国学力・学習状況調査における国語・算数（数学）の全国平均正答数との比較	小	1		
	中	0		
国語・算数（数学）において授業の内容はよく分かると答えた児童生徒の割合	小	3		C
	中	0		

※ 二次評価は、「ひなたの学び」の実践や授業改善への取組状況等が9割を超えていること等を考慮している。

施策6 教育の情報化の推進			
推進指標		一次評価	二次評価
授業にICTを活用して指導する能力に関する項目で「できる」「ややできる」と答えた教員の割合	3	a 3.00	A
	3		
児童生徒のICT活用を指導する能力に関する項目で「できる」「ややできる」と答えた教員の割合			

3 その他報告事項

続き

施策7 郷土を愛し、地域社会に参画する態度を育む教育の推進			
推進指標		一次評価	二次評価
ふるさと学習に関して総合的な学習（探究）の時間等で地域素材や人材を活用した取組を行っている」と答えた学校の割合		2	b 2.00
ふるさとが好きだと答えた児童生徒の割合	小	2	
	中	1	
	高	3	

施策8 社会の変化に対応した多様な人材を育む教育の推進			
推進指標		一次評価	二次評価
理科教育に関する大会等の参加数等		① 0	c 1.00
①サイエンスコンクール作品応募数		②中 3	
②科学の甲子園・ジュニア全国大会順位		②高 1	
③科学オリンピック参加者数		③ 2	
県内高校生の留学者数（短期・長期留学）		2	
4 R活動（リサイクルなど）、地域の環境を守る（環境保全の）ための取組を心がけている」と答えた児童生徒の割合	小	0	
	中	0	
	高	0	

施策9 キャリア教育・職業教育の推進			
推進指標		一次評価	二次評価
将来の夢や目標を持って職業や生き方を考えている」と答えた中学3年生の割合		1	d 0.50
県立高校生の県内就職率		0	

※ 二次評価は、「将来の夢や目標を持っている」と肯定的に回答している本県の児童生徒の割合が全国よりも高い結果となっていること等を考慮している。

施策10 幅広い世代でのスポーツの推進			
推進指標		一次評価	二次評価
運動・スポーツを週1回以上行っていると答えた県民の割合		3	a 3.00
国民体育大会（国民スポーツ大会）の総合成績（都道府県）の順位		3	

施策11 児童生徒の健やかな体を育む体力・健康づくりの推進			
推進指標		一次評価	二次評価
全国体力・運動能力、運動習慣等調査における調査項目の県平均値が全国平均以上の割合		3	c 1.00
朝食を毎日食べると答えた児童生徒の割合	小	0	
	中	0	

施策12 生涯学習の推進			
推進指標		一次評価	二次評価
日頃から生涯学習に取り組んでいる」と答えた県民の割合		0	d 0.00

※ 二次評価は、生涯学習推進体制の充実に向けて、HPの改修を行った結果、アクセス件数が年間約84,000件増加するなど、その取組に一部成果が現れていることを等を考慮している。

施策13 文化の振興			
推進指標		一次評価	二次評価
日頃から文化に親しんでいる」と答えた県民の割合		3	b 2.20
文化施設等の入館者等の人数		① 3	
① 県立美術館の年間入館者数及び講座等の受講者数		② 0	
② 県総合博物館の年間入館者数及び講座等の受講者数		③ 2	
③ 県立西都原考古博物館の年間入館者数及び講座等の受講者数		3	
本県の文化資源に関心を持っている」と答えた県民の割合		3	

3 その他報告事項

続き

施策14 読書県づくりの推進				
推進指標			一次評価	二次評価
読書が好きだと答えた小中高児童生徒の割合	小	0	d	D
	中	0		
	高	0		
県内公共図書館の年間貸出総数			0	0.00
本や雑誌、新聞、電子書籍等を1日に30分以上読んでいると答えた県民の割合			0	

施策15 学校における働き方改革の推進				
推進指標			一次評価	二次評価
働きやすい環境づくりについて学校での取組が進んでいると答えた教職員の割合	小	3	a	B
	中	3		
	高	3		
	特	3		
時間外業務時間が1月に45時間未満に該当する教職員の割合	校長	3	2.50	B
	副校長	1		
	教頭	1		
	教諭等	1		
	事務職員	3		

※ 二次評価は、教職員全体の割合を多く占める「教諭等」の項目が目安値を達成することができなかったこと等を考慮している。

施策16 教職員の資質能力の向上				
推進指標			一次評価	二次評価
研修など自己研鑽を通して、児童生徒の満足感を高めるための授業改善を行っているとした教職員の割合	小	3	c	C
	中	0		
	高	0		
	特	1		
教員採用選考試験受験者総数			0	0.80

施策17 安全・安心な教育環境の整備・充実				
推進指標			一次評価	二次評価
子供の安全確保のために、家庭や地域ボランティア等と行動連携を図っていると答えた学校の割合	3		b	B
	1			
避難訓練や防災研修を地域や専門家と連携して実施していると答えた学校の割合				

施策18 学校・家庭・地域の連携・協働の推進				
推進指標			一次評価	二次評価
家庭や地域・企業・市民団体等と連携・協働した活動を推進するための組織・体制が整備され、子供の教育支援がなされていると答えた学校の割合	3		b	B
	0			
学校が地域の意見も取り入れながら、地域と一緒に子供を育てるための取組を進めていると答えた地域住民の割合				
みやざき家庭教育サポートプログラムを活用した講座などの学習機会があったと答えた保護者の割合			3	

施策19 魅力ある多様な教育環境の振興・支援				
推進指標			一次評価	二次評価
一貫性のある教育推進のため異校種間の連携に取り組んでいると答えた学校の割合	小	3	a	A
	中	3		
	高	3		
	特	3		
現在の学校・学科に入学したことについて「よかった」と答えた高校3年生の割合			3	3.00

(2) 電子書籍サービスの運用開始について

生涯学習課

いつでも
どこでも
だれでも

「ひなた電子図書館サービス」について



【通称:ひなデジ】



目的

全ての県民が、居住する地域・時間・年齢・障がいの有無にかかわらず、電子書籍を利用できる環境を整え、県民の生涯学習を支援する。

利用環境整備

① **様々なデバイス対応**

- ・ パソコンや携帯端末等(windows,Mac, Chrome, Android, iOS)でインターネット経由(HTML5準拠)で閲覧できる環境の構築

② **県立図書館を窓口とした利用環境整備**

- ・ 利用券と紐付けしたIDの配布
(一般県民向け)
- ・ 県立図書館システムとの連動で24時間利用と資料検索が可能

③ **希望する学校に利用IDを配布**

- ・ 1人1台のタブレットで全児童生徒が閲覧可能

選書

① **ニーズの把握**

- ・ 学校関係者・一般県民等へのアンケートの実施

② **「だれでも」を実現する資料の収集**

- ・ ひなた電子書籍収集方針の策定(読書バリアフリー法も踏まえる)
- ・ 複数の関係者で構成する「ひなた電子書籍選書委員会」の設置

③ **図書館レファレンス機能の充実**



利用体制・促進の構築

① **電子図書館サービスに関する研修会・説明会等の実施**

- ・ 事業説明、操作マニュアルに関する内容 (対象:県立図書館職員)
- ・ ひなた電子図書館サービス利用方法に関する説明会の実施 (対象:学校関係者)
- ・ 利用マニュアルの動画作成、配信 (対象:一般県民)

② **ひなた電子図書館サービス導入時のPR**

- ・ アンパサダー、メディアの活用

③ **電子書籍の活用に関する事例の情報収集・発信**

- ・ 実践協力校の選定・依頼

県民の読みたい・知りたい・学びたいに応える生涯学習の実現

- 学校の読書活動や調べ学習・探究的活動等の支援
- 読書バリアフリーへの対応
- 非来館型の読書の充実や調査研究・課題解決の支援
- 不登校の児童生徒への支援

ひなた電子図書館サービス【通称:ひなデジ】

調べる・学ぶ



読書を楽しむ



- ・調べ学習やレポートに便利!
- ・アプリなら本に書き込みやメモも!
- ・中高生/大人向けの本も充実!

いつでも
どこでも
だれでも
読める!

- ・小説や児童書が沢山読める!
- ・読み放題パックは同時アクセス数を気にせず好きなだけ読める!

文字拡大、色反転、音声読み上げなど、読書バリアフリー対応

調べ学習・探究学習の資料・参考書

宮崎を知る・学べる郷土資料

子育てに役立つ育児書

様々な作家の小説・ライトノベル等

調査・研究に必要な専門書

子ども達が見たい児童文学・絵本・図鑑

自己啓発・課題解決の教養書や実用書

9月26日(木)午前10時～
オープニングセレモニー

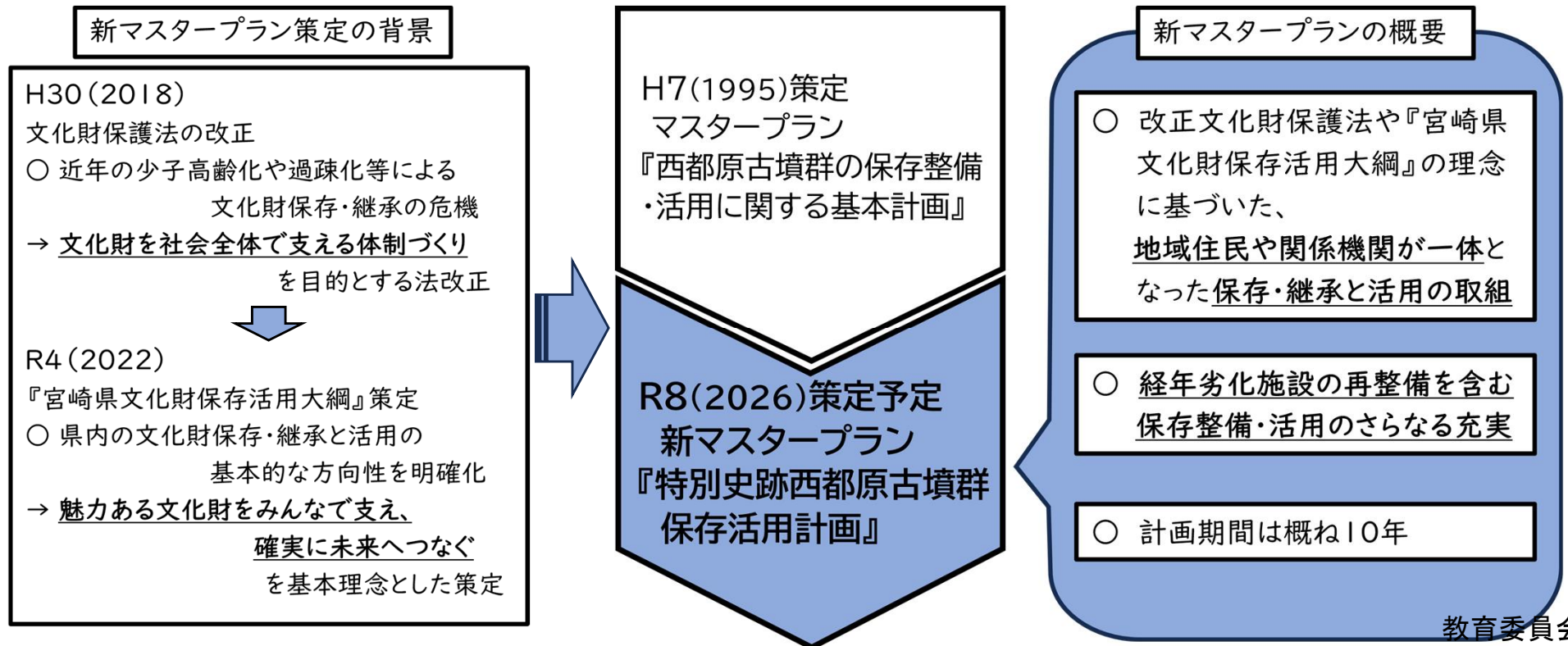
(3) 特別史跡西都原古墳群保存活用計画の策定について

文化財課

① 策定の趣旨

平成7年に西都原古墳群の保存整備・活用事業を進めるための『西都原古墳群の保存整備・活用に関する基本計画』（マスタープラン）を策定した。その後30年が経過する中で、文化財を取り巻く環境の変化に対応するために文化財保護法の改正が行われたことを受け、「魅力ある文化財をみんなで支え、確実に未来へつなぐ」を基本理念とした『宮崎県文化財保存活用大綱』を策定した。

これらを踏まえ、西都原古墳群においては、地域住民や関係機関が一体となった取組や経年劣化施設の再整備を含む保存整備・活用を一層充実することを目指し、新たなマスタープランとして『特別史跡西都原古墳群保存活用計画』を令和8年度を目途に策定することとした。



3 その他報告事項

② 検討委員会の設置

考古学の分野だけでなく、学校教育や生涯学習、環境、土木、観光など各分野の専門家や地元代表者からなる「特別史跡西都原古墳群保存活用計画検討委員会」を設置する。

なお、史跡管理団体の西都市教育委員会と随時、連絡・協議を行い、オブザーバー参加の文化庁に指導助言を仰ぐ。 ※令和7～8年度に4回程度実施予定

③ 策定スケジュール

- 令和6年 8月 計画策定について定例教育委員会で報告
- 9月 計画策定について常任委員会で報告
- 計画策定について文化財保護審議会に報告
- 令和7年 5月 検討委員会設置、地元の意見集約
- 10月 地元の意見集約
- 令和8年 2月 パブリックコメント実施
- 8月 最終案を定例教育委員会で付議
- 9月 常任委員会で完成の報告
- 10月 文化庁へ認定申請

【参考】文化財保護法 第129条の2

第二百九条の二 史跡名勝天然記念物の管理団体又は所有者は、文部科学省令で定めるところにより、史跡名勝天然記念物の保存及び活用に関する計画（以下「史跡名勝天然記念物保存活用計画」という。）を作成し、文化庁長官の認定を申請することができる。

2 史跡名勝天然記念物保存活用計画には、次に掲げる事項を記載するものとする。

- 一 当該史跡名勝天然記念物の名称及び所在地
- 二 当該史跡名勝天然記念物の保存及び活用のために行う具体的な措置の内容
- 三 計画期間
- 四 その他文部科学省令で定める事項

3 その他報告事項

(4) 令和6年度全国中学校体育大会（北信越ブロック）の結果について

スポーツ振興課

【個人の部】

No.	競技名	性	部門	選手（学校・クラブ名）		成績
1	柔道	男	90kg級	東 琉海	ミヤザキッズ	3位
2	柔道	男	90kg超級	堂森 遥空	日章学園	3位
3	柔道	男	60kg級	新垣 毅虎	日章学園	5位
4	柔道	男	66kg級	才田 煌星	ミヤザキッズ	5位
5	柔道	男	81kg級	小田 将之介	ミヤザキッズ	5位
6	剣道	男	個人	野口 輝	東海	5位

【団体の部】

No.	競技名	種別	学校名	成績・記録等
1	ソフトボール	男	門川	5位

【ベスト8以上の入賞数】（令和2年度開催中止）

	令和元年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計
個人	0	1	1	4	1	5	3	6	9	8	1	9	6	0	6
団体	3	0	3	1	0	1	0	0	0	2	1	3	1	0	1
合計	3	1	4	5	1	6	3	6	9	10	2	12	7	0	7

3 その他報告事項

(5) 令和6年度全国高等学校総合体育大会（北部九州）等の結果について

スポーツ振興課

○ 令和6年度全国高等学校総合体育大会夏季種目

【個人の部】

No.	競技名	性	部門	選手名（学校）		成績
1	陸上競技	男	棒高跳	結城 咲翔	宮崎第一	1位
2	少林寺拳法	男	組演武	小玉(仁)・小玉(侍)	都城	1位
3	少林寺拳法	女	組演武	岩崎・岩元	都城	1位
4	ソフトテニス	男	個人	川崎・森	都城商業	1位
5	ボクシング	男	ピン級	中野 凜闘	日章学園	2位
6	ボクシング	男	フライ級	圖師 安蓮	日章学園	2位
7	陸上競技	男	110mH	高城 昊紀	宮崎西	2位
8	陸上競技	男	やり投	大山 澄海	宮崎工業	2位
9	カヌー	男	C-1(200m)	藤田 琉生	宮崎工業	2位
10	ウエトリフティング	女	49kg級ジャーク	鎌田 夏菜	宮崎海洋	2位
11	ウエトリフティング	女	49kg級スナッチ	鎌田 夏菜	宮崎海洋	3位
12	ウエトリフティング	女	49kg級トータル	鎌田 夏菜	宮崎海洋	3位
13	ボクシング	男	ライトウェルター級	宮本 大輝	日章学園	3位
14	レスリング	女	68kg級	加藤 心春	宮崎日大	3位
15	柔道	女	78kg級	川口 彩絵	鵬翔	3位
16	カヌー	男	C-2(500m)	松根・上野	宮崎商業	3位
17	カヌー	男	C-4(500m)	松根・上野・木下・野田	宮崎商業	3位
18	カヌー	女	WK-1(500m)	川野 円子	宮崎大宮	3位
19	自転車競技	女	500mタイムトライアル	鍋島 実愛	宮崎農業	4位
20	自転車競技	女	ケイリン	鍋島 実愛	宮崎農業	4位
21	ウエトリフティング	男	89kg級スナッチ	柳田 琉翔	小林秀峰	4位
22	ウエトリフティング	男	89kg級ジャーク	柳田 琉翔	小林秀峰	4位
23	ウエトリフティング	女	89kg級トータル	柳田 琉翔	小林秀峰	4位
24	ウエトリフティング	女	45kg級スナッチ	川崎 琉愛	小林	5位
25	ウエトリフティング	女	45kg級ジャーク	川崎 琉愛	小林	5位

No.	競技名	性	部門	選手名（学校）		成績
26	ウエトリフティング	男	45kg級トータル	川崎 琉愛	小林	5位
27	ボクシング	男	ライト級	市野 愛龍	日章学園	5位
28	ボクシング	男	ウェルター級	日野 睦久	日章学園	5位
29	柔道	女	48kg級	植田 ころろ	宮崎日大	5位
30	陸上競技	男	八種競技	三森 咲大朗	宮崎工業	5位
31	テニス	男	ダブルス	浅田・宮里	佐土原	5位
32	少林寺拳法	男	組演武	小玉(凌)・栗山	都城	5位
33	レスリング	女	50kg級	山下 陽子	宮崎農業	5位
34	ローイング	男	シングルスカル	井上 佑人	高鍋	5位
35	カヌー	女	WK-1(200m)	川野 円子	宮崎大宮	5位
36	カヌー	女	WK-2(500m)	村橋・三樹	宮崎商業	5位
37	カヌー	女	WK-4(500m)	村橋・三樹・浜田・有木	宮崎商業	5位
38	ウエトリフティング	女	55kg級ジャーク	細屋 茉那	小林秀峰	6位
39	ウエトリフティング	女	55kg級トータル	細屋 茉那	小林秀峰	7位
40	陸上競技	男	八種競技	井原 虎太郎	宮崎北	7位
41	カヌー	男	WK-2(200m)	村橋・三樹	宮崎商業	7位
42	カヌー	男	WK-4(200m)	村橋・三樹・浜田・有木	宮崎商業	7位
43	カヌー	女	C-1(500m)	藤田 琉生	宮崎工業	7位
44	陸上競技	男	110mH	田村 英大	宮崎西	8位
45	ウエトリフティング	男	102kg級ジャーク	田中 駿斗	小林	8位
46	ウエトリフティング	男	+102kg級スナッチ	永前 大輝	小林	8位
47	ウエトリフティング	男	+102kg級トータル	永前 大輝	小林	8位
48	ウエトリフティング	女	55kg級スナッチ	細屋 茉那	小林秀峰	8位
49	アーチェリー	男	個人	椎葉 一順	延岡星雲	8位
50	弓道	女	個人	川崎 百丹	宮崎商業	8位

3 その他報告事項

【団体の部】

No.	競技名	性	学校名	成績	備考
1	ボクシング	男	日章学園	3位	学校対抗
2	少林寺拳法	男	都城	3位	
3	ホッケー	女	高鍋	3位	
4	空手道	男	宮崎第一	3位	
5	空手道	女	宮崎第一	5位	
6	アーチェリー	男	延岡星雲	5位	
7	新体操	男	小林秀峰	5位	
8	バドミントン	男	日章学園	5位	

【ベスト8以上の入賞数の推移】（令和2年度開催中止）

年度	令和元年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
個人	23	8	31	32	20	52	34	11	45	22	22	44	26	24	50
団体	10	3	13	8	3	11	7	4	11	6	5	11	6	2	8
合計	33	11	44	40	23	63	41	15	56	28	27	55	32	26	58

○ 全国高等学校定時制通信制大会

【個人の部】

No.	競技名	性	部門	選手（学校名）		成績
1	剣道	男	個人	尾形 凌	勇志国際通信	1位
2	剣道	女	個人	福永 理央	勇志国際通信	5位
3	バドミントン	女	個人	松山 羽奈	宮崎東通信	5位

(6) 第48回全国高等学校総合文化祭（岐阜大会）の結果について

高校教育課

大会期間 令和6年7月31日～8月5日開催
大会テーマ 「集え青き春 漕ぎ出せ知の筏 水面煌めく清流の国へ」
本県参加総数 267名（22校）

○入賞等

◆演劇部門

優秀賞・文化庁長官賞 宮崎南高校 演劇部

◆放送部門

ビデオメッセージ部門 優秀賞 宮崎日本大学高校 放送部

朗読部門 特別賞 小林秀峰高校 3年 山下 晟那（やました せいな）

◆弁論部門

優良賞 宮崎大宮高校 2年 香西 瑠唯（こうざい るい）

◆書道部門

特別賞・菅公賞 宮崎大宮高校 3年 黒木 綺乃（くろき あやの）

特別賞 日南高校 3年 新名 未優（にいな みゆ）



ハニア

宮崎県
高文連マスコット

3 その他報告事項



第48回全国高等学校総合文化祭 岐阜大会 大会参加内訳一覧

部門名	分野	学校名	部名等	入賞	参加人数	部門名	分野	学校名	部名等	入賞	参加人数						
合唱		宮崎西高等学校	合唱部		34名	囲碁	団体	宮崎第一高等学校	2年		5名						
		(宮崎西附属中学校7名含む)						都城農業高等学校	3年								
美術・工芸		日向高等学校	3年		7名	将棋	男子個人	五ヶ瀬中等教育学校	1年		10名						
		宮崎日本大学高等学校	3年					都城工業高等学校	3年								
		宮崎大宮高等学校	3年					都城泉ヶ丘高等学校	2年								
		宮崎大宮高等学校	3年					都城泉ヶ丘高等学校	将棋部								
		延岡高等学校	3年					都城泉ヶ丘高等学校	将棋部								
		宮崎第一高等学校	2年					宮崎第一高等学校	2年								
		宮崎北高等学校	2年					宮崎学園高等学校	2年								
書道		延岡高等学校	3年	特別賞・菅公賞 特別賞	4名	女子個人		宮崎商業高等学校	3年		11名						
		宮崎大宮高等学校	3年					日南学園高等学校	2年								
		日南高等学校	3年					器楽・管弦楽	都城聖ドミニコ学園高等学校			ハンドベル部					
		宮崎日本大学高校	3年					弁論	宮崎大宮高等学校			2年	優良賞	2名			
吹奏楽		宮崎南高等学校	吹奏楽部		65名			延岡星雲高等学校	3年								
演劇		宮崎南高等学校	演劇部	優秀賞・文化庁長官賞	9名	文芸	文芸部誌	宮崎商業高等学校	3年		5名						
写真		宮崎南高等学校	2年		5名			散文	宮崎大宮高等学校			3年					
		宮崎大宮高等学校	3年						詩			宮崎商業高等学校	3年				
		宮崎西高等学校	3年									短歌	宮崎商業高等学校	3年			
		高鍋高等学校	2年			俳句	宮崎商業高等学校			3年							
		宮崎南高等学校	2年				宮崎大宮高等学校			3年							
百人一首		宮崎西高等学校	2年		8名		マーチングバンド・バトントワリング			宮崎学園高等学校	吹奏楽部			50名			
		宮崎西高等学校	2年				日本音楽		宮崎商業高等学校	箏曲部			11名				
		宮崎大宮高等学校	3年				郷土芸能	伝承芸能	高千穂高等学校	神楽保存会		9名					
		宮崎大宮高等学校	3年			新聞		宮崎大宮高等学校	新聞部		6名						
		宮崎大宮高等学校	3年			都城泉ヶ丘高等学校	新聞部										
		宮崎大宮高等学校	3年			都城西高等学校	新聞部										
		放送	アナウンス			宮崎北高等学校	3年		15名	自然科学	研究発表 物理部門	宮崎北高等学校	物理部		11名		
						都城泉ヶ丘高等学校	3年					研究発表 化学部門	宮崎北高等学校			化学部	
						日向高等学校	3年					研究発表 生物部門	都城泉ヶ丘高等学校			生物部	
						小林秀峰高等学校	3年					特別賞	研究発表 地学部門			宮崎北高等学校	科学部
朗読	小林秀峰高等学校		3年									ポスターパネル発表	宮崎西高等学校			化学部	
	小林秀峰高等学校		3年										放送部				
	小林秀峰高等学校		3年														
オーディオメッセージ	宮崎第一高等学校		放送部														
ビデオメッセージ	宮崎日本大学高等学校		放送部	優秀賞													
			宮崎第一高等学校	放送部													



第48回全国高等学校総合文化祭
清流の国ぎふ総文2024

集え青き春 漕ぎ出せ知の筏
水面煌々 清流の国へ

3 その他報告事項

【参考資料】 過去の入賞実績

令和5年度 第47回全国高総文祭 鹿児島大会 268名(22校) 参加							
	書道	弁論	写真	郷土 芸能	計	備 考	
団体				1	1	郷土芸能/和太鼓部門…優良賞	
個人	1	1	1		3	書道…奨励賞・読売新聞社賞、弁論…優秀賞4席	
合計	1	1	1	1	4	写真…優秀賞	
令和4年度 第46回全国高総文祭 東京大会 229名(25校) 参加							
	書道	自然 科学	弁論	百人 一首	放送	計	自然科学/物理…最優秀賞、百人一首…奨励賞 放送…ビデオメッセージ/審査員特別賞
団体		1		1	1	3	
個人	1		1			2	書道…文部科学大臣賞(本県初の最高賞) 弁論…優秀賞3席
合計	1	1	1	1	1	5	
令和3年度 第45回全国高総文祭 和歌山大会 203名(21校) 参加							
	書道	放送	写真	計	備 考		
団体		2		2	放送…ビデオメッセージ/優秀賞・審査員特別賞		
個人	1		1	2	書道…菅公賞、写真…奨励賞		
合計	1	2	1	4			

令和2年度 第44回全国高総文祭 高知大会 191名(21校)参加 ※WEB総文						
	書道	放送	計	備 考		
団体		1	1	放送…ビデオメッセージ/優秀賞		
個人	1		1	書道…特別賞		
合計	1	1	2			
令和元年度 第43回全国高総文祭 佐賀大会 290名(24校)参加						
	書道	放送	将棋	弁論	計	備 考
団体		1			1	放送…文部科学大臣賞
個人	2	1	1	1	5	書道…特別賞(2)、放送…アナウンス/優秀賞、 将棋…男子5位入賞、弁論…優良賞
合計	2	2	1	1	6	



ハニア
宮崎県高文連マスコット